

鈴木さんが 全国納税貯蓄組合連合会 優秀賞を受賞

平成17年度の「中学生の税についての作文」で、光中3年の鈴木恵介さんが、「全国納税貯蓄組合連合会優秀賞」、「銚子税務署長賞」を受賞しました。



鈴木 恵介さん
(小川台)

税と環境

皆さんには「環境消費税」という言葉を聞いたことがありますか。近年、地球温暖化問題がマスメディアを騒がせています。その中で、対策の一つとして考え出されたのが環境消費税です。環境消費税とは、石炭やガソリンなどの燃料に課せられる税金のことです。日本

では、ガソリンを対象とするガソリン税が実施されています。しかし、オランダやイスラエルなどの国では、排出される二酸化炭素に課税する炭素税も十年以上も前から実施している為、日本は、まだまだ遅れをとつているのが現状です。

では、環境消費税の導入によって得られるメリットには何があるのでしょうか。環境消費税の導入により、アを騒がせています。その中で、対策の一つとして考え出されたのが環境消費税です。すると、企業は、販売価格を安くするために、再生資源をより多く使用します。すなはち、ゴミの減少につながり、循環型

では、ガソリンを対象とするガソリン税が実施されています。しかし、オランダやイスラエルなどの国では、排出される二酸化炭素に課税する炭素税も十年以上も前から実施している為、日本は、まだまだ遅れをとつているのが現状です。

では、環境消費税の導入によって得られるメリットには何があるのでしょうか。環境消費税の導入により、アを騒がせています。その中で、対策の一つとして考え出されたのが環境消費税です。すると、企業は、販売

社会の実現が可能になりますが、ここで、いくつかの問題が出てきます。一つ目の問題は対外関係の悪化です。日本の企業が再生素材を盛んに使用すれば、海外からの材料や燃料の輸入が少なくなり、貿易摩擦を引き起こしかねません。

次に、僕達、消費者の視点で考えてみましょう。企業がリサイクルを行うと、コストがかかります。その為、リサイクル商品の原価が高くなり、結局、初用材製品とさほど価格が変わらない場合があります。その場合、消費者は、リサイクル製品を買うのでしょうか。僕達が、環境に対する知識と自覚をもたなくては、リサイクルを行う意味がなくなってしまいます。

このような理由から、日本は、なかなか環境消費税を導入できずにいるのです。しかし、本当にこのままではいいのでしょうか。現在の自分の利益を優先させたために、将来、何十年、何百年と地球上で生活する生物

を我々が殺してしまうと言つても過言ではない重要な問題なのです。僕は、環境消費税という、地球を長生きさせることができる薬を使わざにいるのはとても悔しいです。

先日、レジ袋税の導入についてのデイベート大会が行われたという記事が新聞に掲載されました。その大会では、僕と同じ中学生が、環境問題についてよく考え、自分の意見を述べていたそうです。それで、

僕は「自分にも何かできるかもしない」と思い、色々とアイディアを出してみました。税金の導入など、難しいことは僕には分かりません。しかし、買い物袋を持参したり、ゴミの分別をすることはできるのです。そして、家族や友達を誘い合って、どんどん活動の幅を広げようと思います。

皆さんも始めてみませんか。地球のため、子孫のためにできること。

窓口で本人確認を行います

1月4日から、みんなさんの個人情報（プライバシー・資産等）を保護するため、住民課及び税務課で発行する諸証明等を窓口で申請する際には、次のとおり本人確認させていただきます。

ご協力をお願いします。

◇本人が申請する場合（家族の分を申請する場合を含む）

運転免許証、健康保険証などで確認をさせていただきます。

◇代理人が申請する場合

「委任状」又は「代理人選任届」に記載された代理人本人であるかどうかを、運転免許証などで確認させていただきます。

問合せ 住民課 ☎ ④ 1212

税務課 ☎ ④ 1213